

令和元年度 福祉栄養士研修会 開催要領

1. 目的

①平成30年4月に医療・介護保険同時改正が行われ、在宅（通所）への体制が強化され、施設では更なる医療との連携強化が望まれている。高齢の生活の場所在宅・病院・施設と変わっていきませんが、住み慣れた地域で自分らしく暮らすことができるよう地域包括ケアシステムの構築が急務である。特に食支援は、高齢者のQOLを向上させるためにとても重要であるが、十分な支援がなされていないことがわかっている。そこで他職種（特に介護支援専門員）へ、高齢者へのどのような食生活支援が必要なのか、他職種との連携の取り方を考える研修を開催する。

②特定多数の人に継続的に給食を提供する施設においては、災害発生時においても、原則自己完結で喫食者に適切で安全・安心な給食を提供し、適切な栄養管理が実施されることが求められます。災害発生時の混乱を回避するには、平常時から関係者が一緒に検討し、内容を共有し、意識を高め、災害時給食提供マニュアルの作成、また、見直しや改善に取り組んでいくことが大切です。福祉施設は地域の要援護者支援という点において、大きな役割が求められます。福祉施設においては、まず、自施設内の利用者の安全を確保し、利用者の安全が守られるという前提条件にはなりますが、福祉施設が有している様々な機能（例えば、比較的堅牢な建物、スペースがある、専門職がいる等）を活かして、積極的に地域の要援護者支援を行うことが求められます。平時から必要な備えやネットワークづくりについて、多くのことを学びたいと考えます。

2. 主催： 公益社団法人 沖縄県栄養士会

3. 協賛： 株式会社 クリニコ

4. 対象： 介護老人保健施設・介護老人福祉施設・障害者施設・児童保育施設
その他 管理栄養士・栄養士・コメディカル

参加費： 管理栄養士・栄養士（栄養士会会員） 1000円 コメディカル 5000円

： 管理栄養士・栄養士（まだ会員になっていない方） 5000円

※継続・入会希望の方は事前に会費の振り込みをお願いします。

定員： 100人（定員になり次第締め切ります。）日本栄養士会 生涯教育単位申請予定

5. 日時： 令和元年7月11日（木曜日）10:00～17:00

6. 場所： 浦添市産業振興センター・結の町

〒901-2122 沖縄県浦添市勢理客4丁目13番1号

7. 内容

10:00～ 受付

10:30～ 開会 あいさつ 沖縄県栄養士会 会長 村濱 千賀子

10:40～12:10 講義1「災害時の対策と備蓄」 国頭村立国頭中学校 管理栄養士・JDA-DAT

稲垣 夏子氏

12:00～13:00 休憩 展示ブース紹介

12:10～13:00 休憩（昼食）：企業展示・企業紹介

13:00～14:30 講義2「高齢者の栄養問題 ～ケアマネや他職種に栄養の大切さを伝えられますか？～」

大分県栄養士会理事 管理栄養士・介護支援専門員 濱田 美紀氏

14:30～14:40 休憩

14:40～16:10 講義3「栄養スクリーニング加算・栄養改善加算」

～病院・施設・在宅・地域との連携で高齢者の栄養問題を解決しよう～

大分県栄養士会理事 管理栄養士・介護支援専門員 濱田 美紀氏

16:10～16:20 情報交換 わからないことや困っていることを聞こう

16:20～16:40 事務連絡

16:40～17:00 終了

※昼食は各自でご準備をお願いします。